



ぴあフィルムフェスティバル

in いわきセレクション 2022

いわき初登場！
世界でも類を見ない「自主映画」の
公募コンペティション「PFFアワード」
2021年の入選作品から3作を厳選上映！

その1

PFFアワード2021

グランプリ、準グランプリ、エンタテインメント賞・映画ファン賞 受賞作を一挙上映！



ばちらぬん (グランプリ)



グッバイ! (準グランプリ)



愛ちゃん物語♡ (エンタテインメント賞・映画ファン賞)

その2

グランプリ、準グランプリ
受賞監督が出演！



東盛あいか監督
(リモート出演)



中塚風花監督



その3

PFFの魅力を知る！
講演会を開催



PFFディレクター
荒木啓子さん

2022.3.20日 13:00 開始 開場 12:00 18:30 終演予定

チームスマイル・いわきPIT (いわき市平柵宣町 5-13)

【料 金】 全席自由 / 一般 1,000円 U25 (25歳以下) 無料 (要事前申込)

※当日精算。定員管理のため、ご予約をお願いします

ご予約・お問合せ アリオスチケットセンター 0246-22-5800 (10:00 ~ 20:00 火曜定休)

チームスマイル・いわきPIT 0246-38-3826 (10:00 ~ 19:00 月曜定休)

※おかけ間違いにご注意ください

※本企画は当初3月6日(日)に開催予定でしたが、まん延防止重点措置適用期間が延長されたことに伴い、日程を変更して開催します

主 催 いわきポレポレ映画祭実行委員会 いわき芸術文化交流館アリオス
共 催 チームスマイル・いわきPIT
協 力 一般社団法人PFF いわき商工会議所 いわきフィルム・コミッション協議会 古滝屋
ミニシアター Kuramoto いわき市立平第三中学校



「新しい才能の発見と育成」をテーマに、1977(昭和52)年にスタートした映画祭「ぴあフィルムフェスティバル(PFF)」。世界でも類を見ない「自主映画」の公募コンペティション「PFFアワード」がメイン企画で、そこでの入選を機に、プロの映画監督となった人は160人余りに達します。

今回は、昨年行われた「PFFアワード2021」(応募総数489本)※の入選作から、いわきポレポレ映画祭の実行委員による投票で選んだ3作をご紹介します。

※PFFアワード2021最終審査員:池松壮亮(俳優)、今泉力哉(映画監督)、柴崎友香(作家)、岨手由貴子(映画監督)、高田 亮(脚本家) *50音順。敬称略。

PFF 公式サイト



3.20日タイムテーブル

※時間は多少前後する場合がございます

講演「PFFは映画監督を夢見た二十才の若者たちが始めた映画祭です」 荒木 啓子さん(一般社団法人PFF/PFFディレクター)

13:00~



荒木 啓子(あらき・けいこ)
1990年PFFに「UK90/イギリス映画祭」企画運営スタッフとして参加。92年、PFF初の総合ディレクターに就任。コンペティション「PFFアワード」や長編映画制作プロジェクト「PFFスカラシップ」の作品を中心に、日本の新人監督を海外に広く紹介することに力を注ぐ。2016年には伝説の8ミリ作品を集めた「8mmマッドネス」プログラムの世界巡回を企画。現在でも上映が続いている。

講演について

「ぴあフィルムフェスティバル」=PFFの始まりは「夢と情熱」です。恥ずかしいほどの熱い想いに支えられた映画祭が、44回を数えながら変わらず続いています。日本で一番古い、しかし、日本で一番挑戦する映画祭の始まりと現在、そして未来。それは、日本の映画状況、社会状況とも深く繋がります。PFFの活動を通じて出会う自主的に映画をつくる若者たちについて、広くお伝えできればとおもいます。

『ばちらぬん』**グランプリ** 上映+監督トーク

※開催日が延期されたことに伴い、東盛あいか監督の出演をリモート出演に変更させていただきます。ご了承ください

14:15~



2021年/カラー/61分
監督・脚本・撮影・編集・美術・与那国語指導:東盛あいか

あらすじ

タイトルは「忘れない」という与那国語。消滅危機言語だ。与那国の持つ記憶や文化を、フィクションとドキュメンタリーの融合で昇華させた実験作。何かを伝えることの純粋で強い意志が全編に張り、池松壮亮さん絶賛。

監督:東盛 あいか(ひがしもり・あいか)
1997年生まれ。
沖縄県出身。
地元の与那国島には映画館もレンタルビデオ屋もなく、進学した石垣島の高校時代にレンタルDVDで映画を観始める。京都芸大では俳優コースで女優としても活動。この映画が初監督作品。

『グッバイ!』**準グランプリ** 上映+監督トーク

16:00~



2021年/カラー/31分 監督・撮影・編集:中塚風花

あらすじ

就職、上京という変化の時期を迎えた監督が、自らカメラを持ち、家族と、世界と向きあった、手探りのセルフドキュメンタリー。フィクションでは描けない、奇跡のようなカットと言葉の数々に、今泉力哉監督も驚愕!

監督:中塚 風花(なかつか・ふうか)
2000年生まれ。
滋賀県出身。
ビジュアルアーツ専門学校 大阪に入学し、撮る側になったことで、改めて映画の魅力に気付く。同校の卒業制作として本作を制作。テレビ番組制作会社を経て、現在はフリーランスで活動中。

『愛ちゃん物語♡』**エンタテインメント賞(ホリプロ賞) & 映画ファン賞(ぴあニスト賞)** 上映

※監督の来場はありません

17:00~



2021年/カラー/88分
監督・プロデューサー・脚本・編集:大野キャンディス真奈

あらすじ

母を失い、厳しい父のもと友情も知らずに生きてきた高校生の愛。ある日、聖子さんとの出会いで、彼女の世界は一変する! 衣装や美術などのこだわりも詰まった、あらゆる観客を楽しませる、ポップでキュートな成長物語。

監督:大野キャンディス真奈
(おおの・きゃんでいす・まな)
1998年生まれ。
千葉県出身。
『歴史から消えた小野小町』(17年)に続く初長編となった本作で、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2021/審査員特別賞、第22回TAMA NEW WAVE/ある視点入選など、全国で話題沸騰中。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、内容に変更が生じる場合があります。予めご了承ください。新型コロナウイルス感染症への対応について

第44回ぴあフィルムフェスティバル 9/10(土)~25(日)に東京で開催決定!
[PFFアワード2022]作品応募は3/23(水)まで受付中!

